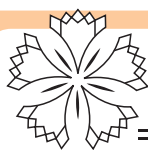


新型インフルエンザワクチンの接種について

1月25日から、健康な成人の方等へのワクチン接種を開始しましたので、これまでの優先接種対象の方(妊娠している方、基礎疾患を有する方など)を含め、希望されるすべての区民の方が接種できます。

接種を希望される方は、医療機関で予約をしてから接種を受けてください。また、予約が重なった場合には、優先接種対象の方から先に接種することになりますので、少しお待ちいただくことになるかもしれませんが、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

問合せ 保健福祉担当(保健)3階34番
☎6647-9882
FAX6644-1937



ご存じですか? 区のあがた

36

区内の小学校のいま!!

今年度の大阪市立小学校の児童数は、10年前と比較して微増となっている一方で、浪速区内小学校の児童数は19%の減となっています(表1)。

また、平成21年5月1日現在の浪速区内小学校の児童数と学級数は表2のようになっており、すべての小学校が適正規模(12~24学級)を下回る状況になっています。

表1 (児童数の状況)

	平成11年度	平成21年度
浪速区	1,438	1,165
11年度に比べて	—	81.0%
大阪市	122,141	122,399
11年度に比べて	—	100.2%

※学校基本調査結果(毎年5月1日)より

表2

小学校名	児童数	学級数
立葉小学校	93	6(1)
栄小学校	142	6(1)
難波元町小学校	130	6(1)
大国小学校	151	6(1)
恵美小学校	133	6(1)
日東小学校	200	7
日本橋小学校	57	6
敷津小学校	94	6
塩草小学校	165	6(1)
計	1,165	55(6)

※学級数の()内は特別支援学級で外数

⇒総合企画担当(6階62番) ☎6647-9787 FAX6633-8270

健診・予防接種などのお知らせ

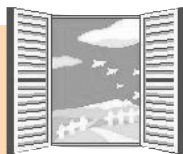
種別	予約	実施日時(受付時間)	対象	費用	場所
乳幼児健診(※)	不要	3月3日(水)午前9時~	平成21年11月生まれの方	無料	浪速区保健福祉センター(区役所3階)
1歳6か月児健診(※)		3月4日(木)午後1時~	平成20年8月生まれの方		
3歳児健診(※)		2月25日(木)午後1時~	平成18年11月生まれの方		
(※)上記の乳幼児健診は対象の方へ事前に通知し、受付時間をお知らせします。なお、健診の都合により時間が前後する場合があります。					
BCG接種	不要	2月18日(木)午後2時~3時	生後3~6か月未満の方(標準的な接種月齢)	無料	浪速区保健福祉センター(区役所3階)
結核健診(胸部X線間接撮影)		2月26日(金)午後3時~4時	大阪市民で15歳以上の方		
歯科健康相談	要予約	3月7日(日)午前9時30分~10時30分	大阪市民の方	1000円	日東小学校
骨量検査(踵骨(かかと)超音波検査)			大阪市民で18歳以上の方		
乳がん検診(超音波検査と視触診)	不要	3月7日(日)午前9時30分~11時	大阪市民で30歳代の女性	無料(詳細な項目は600円)	日東小学校
特定健康診査・長寿(後期高齢者)医療健康診査<集団検診>			・平成21年4月1日現在、大阪市国民健康保険に加入の方で21年度中に40歳以上になる方 ・長寿医療保険に加入の方		

乳がん検診では、市民税非課税世帯、生活保護世帯で証明書をお持ちの方は料金が免除されますので、検診当日に証明書を提示してください。提示のない方は免除できません。

また、特定健康診査・長寿医療健康診査を受診の際には、「受診券」と「被保険証」を持参してください。

問合せ・予約

保健福祉担当(保健)3階34番
☎6647-9882 FAX6644-1937



けんこうのまど

今月のテーマ

子宮(頸部)がん・乳がん検診をうけましょう

子宮がんってどんな病気? ... 子宮がんには頸がんと体がんの2種類があります。

	頸がん	体がん
がんのできる場所は?	子宮の入り口である頸部の上皮(表面の細胞)から発生します。	子宮の奥にあたる体部の内膜から発生します。
どんな人がかかりやすいの?	☆子宮頸がんの多くは、ヒトパピローマウイルス(HPV)の性行為による感染が原因とされています。	☆閉経以後にリスクが高くなります。 ☆不規則な月経の方、無月経や排卵異常のある方、妊娠や出産経験のない方や肥満の方がなりやすいといわれています。
どの年代の人に多い?	☆30歳代から40歳代で多く診断されています。 ☆40歳以上では年々減っていますが、20歳代から30歳代では逆に増えています。これは、性交年齢の低年齢化によるため、若い方も充分注意する必要があります。	☆50歳代から60歳代で多く診断されています。 ☆以前は少なかったのですが、全ての年齢層で年々増えています。 ☆内膜は生理のときにははがれてしまうので、閉経前の女性には体がんの発生は多くありません。
がんを早くみつけるには?	2年に1回確実に検診を受けることが大切です。 大阪市では、20歳以上の女性に子宮頸がん検診を取扱医療機関で行っています。	不正性器出血での発見が90%といわれています。 少量でも出血がある時や下腹部痛などの症状があれば、医療機関で診察を受けてください。

乳がんってどんな病気?

	乳がん
がんのできる場所は?	母乳を作る小葉や乳管の内側の細胞ががん化することにより発症します。
どんな人がかかりやすいの?	肥満の方、出産をしていない方、高齢初産の方、授乳をしていない方、初潮が早く始まった方、閉経が遅かった方、血縁に乳がんになった人がいる方はそうでない方と比べ乳がんの発生が少し高い傾向があります。
どの年代の人に多い?	30歳代から増え始め、40歳代後半でもっともかかる人が多くなっています。 また、最近では50歳以上の方も増えつつあります。
がんを早くみつけるには?	定期的に検診を受けることが大切です。 大阪市の乳がん検診は、30歳代には、年に1回の超音波検査を、40歳以上には、2年に1回マンモグラフィ検査を実施しています。

乳がんは自分で見つけることのできる数少ないがんです。

~自己検診を行いましょ~

《自己検診を行う時のポイント》

- ・月経のある人は月経終了後から1週間たった頃に行う。(乳房がやわらかく触診しやすい)
- ・閉経後の人は月に一度日を決めて行う。

- ①鏡で見よう!
乳房の大きさや形は左右同じか?
<小ぼみやひきつれはないか?
<乳房のへこみやただれはないか?
- ②手でさわろう!
指をそろえて平手で指のほらを使い軽く圧迫して、小さく動かしながらいねいに乳房全体にふれる。(つまむとしこりをみつけにくくなります。)



★超音波検査(30歳代)とは...

乳房に超音波をあてることにより、乳房の内部断面を画像化して調べる検査です。

★マンモグラフィ検査(40歳以上)とは...

乳房専用装置を使用し乳房を片方ずつプラスチック板で挟むように圧迫して撮影するエックス線による検査です。

実施医療機関については、保健福祉担当(保健)3階34番
☎6647-9882へお問い合わせください。

⇒保健福祉担当(地域保健活動)3階33番 ☎6647-9968 FAX6647-1937